印刷女子

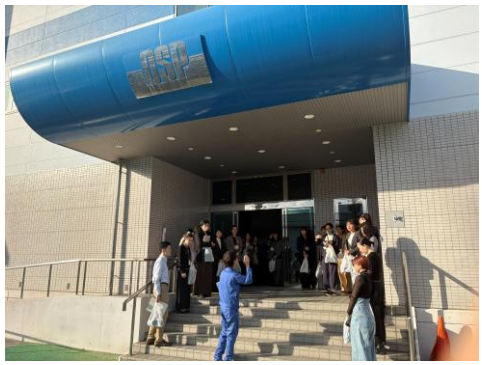
2026 秋の勉強会＆交流会 in 大阪

開催レポート

速報版 ver.101　2026.11.11 発行









印刷女子

刷って、語って、つながって。

2026 年 11 月 6 日（金）　13:00–17:20

大阪シーリング印刷株式会社

大阪工場・イノベーションセンター

01 / EXECUTIVE SUMMARY

活動の総括

現場で学び、仕事や所属を超えて語り合う！

今回の開催は「印刷女子」が掲げる「刷って、語って、つながって。」を体現する一日となりました。



「学び」

ラベルの製版・印刷工程や、デジタル技術と従来設備の使い分け、現場改善の考え方に触れ、普段の業務では得にくい視点が広がった。



「体験」

OSP 社の技術・改善活動を身近な題材に置き換えたワークショップを通じ、仕事の「ムダ」や、印刷による社会課題への貢献を考える機会になった。



「つながり」

メーカー、印刷会社、デザイナー、資材・関連企業など、立場も世代も異なる参加者の交流から、共感と新しい関係が生まれた。

02 / EVENT OVERVIEW

開催概要

開催概要

項目	内容
開催日	2026 年 11 月 6 日（金）
会場	大阪シーリング印刷（OSP）大阪工場・イノベーションセンター
時間	13:00–17:20（受付 12:40–13:00）
参加者	印刷会社、機器・資材メーカー、製作・デザイン、関連企業など印刷業界の多様な職種・世代
目的	現場理解、技術・業務改善への学び、業界内のつながりづくり

当日のアジェンダ

時刻	プログラム
13:00–13:25	開会挨拶、会社紹介動画、見学スケジュール・注意事項
13:25–15:00	大阪工場／イノベーションセンター見学（A〜F の 6 グループ）
15:10–16:10	OSP 松口社長のご挨拶、参加者自己紹介
16:10–16:15	集合写真撮影
16:15–16:50	4 種のワークショップ（4 グループに分かれ、各自 1 ブースを体験）
16:50–17:20	ディスカッション、記念品説明、閉会挨拶





3 / FACTORY & INNOVATION TOUR

工場・イノベーションセンター見学

大阪工場の製版・抜型工程と印刷工程、イノベーションセンターの O-SPIRAL（未来体験型施設）や事例展示を巡りました。参加者は実際の製造現場と新しい技術・事業の取り組みを、一連の流れとして学びました。

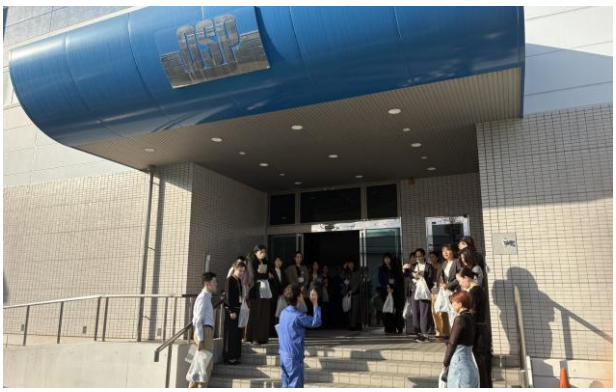


見学を通じて注目された視点

- 現場を「見る」価値：設備だけでなく、工程ごとの役割、仕事の連携、品質への工夫を具体的に理解できた。
- デジタルと従来技術の共存：顧客ニーズや仕事条件で、印刷方式を適切に組み合わせる考え方が紹介された。
- 印刷の領域の広さ：ラベル・シールが多様な製品、生活場面、情報伝達を支えていることを実感できた。

見学後の「気づきシェア」

見学後には、一人ひとりが印象に残ったことや自社で試したい工夫をワークシートに記入しました。回答では、時間単位の工程管理、デジタル日報、整理された現場、女性オペレーターの活躍への関心が目立ちました。5S や業務の「見える化」を自社に取り入れたいという声もあり、見学での発見が具体的な行動案につながりました。





OSP 社の取り組みから得た学び

1. 生産と顧客対応を両立する仕組み

OSP からは、多品種・小ロットのラベル製造に対応するうえで、デジタル印刷と従来型印刷設備を役割に応じて使い分け、生産効率や品質を高める考え方が紹介されました。単なる設備更新ではなく、「どの仕事をどの工程で処理するのが適切か」という全体最適の視点が印象的でした。

2. 現場改善の積み重ね

改善小集団活動や業務の「見える化」をはじめ、探索・待機・重複などのムダを減らす工夫が共有されました。ワークショップでも、同じ作業を実施する前後で工程を見直し、より効率的な進め方を考える体験につながりました。

3. 女性の活躍を「実感できる」場

アンケートでは、女性の印刷機オペレーターや製造現場で働く多くの女性の姿に驚き、刺激を受けたという感想が繰り返し寄せられました。工場見学が、技術の学習にとどまらず、自分自身の働き方や可能性を考える場になったことも大きな成果です。



OSP 松口社長からのご挨拶



改善活動に関する発表・共有

05 / HANDS-ON WORKSHOPS

ワークショップ：知識を体験に変える

参加者は 4 グループに分かれ、異なる 4 つのワークショップのうち 1 つに参加しました。

体験後は、それぞれの気づきを持ち寄り、印刷の仕事や新たな活用方法について考えました。

- **改善活動体験（レゴ組み立て）**：ブロック組み立てを 2 回実施。材料の整理整頓と、図解を活用した作業指示書の改善によって、探す時間や作業ミスが減り、短時間で組み立てられることを体感しました。
- **避難所設営シール体験**：会場を避難所に見立て、受付・救護室・トイレなどの案内表示を設置。シールの貼りやすさや表示場所を確かめながら、災害時に情報を分かりやすく伝える工夫を考えました。
- **品質検査・シール制作体験**：印刷物の「間違い探し」で品質検査の役割を学び、好みの図柄に着彩してラミネート・切り抜きまで実践。印刷物の品質を守る視点と、シールが完成する工程を体験しました。
- **OSP 社の商品・技術体験**：結露面にも貼れる「チルピタ」を試し、「曲がるペーパークラフト」「ピッタリング」などの商品を紹介。itemOSP のメッセージカードを作り、隣の参加者と交換しました。



改善・5S を考えるブロック体験



避難所設営シールによる表示づくり



品質検査に続くシール制作体験



itemOSP のメッセージカード制作

参加者アンケート

参加者のアンケートは、以下の 5 つのテーマが中心でした。

主要テーマ	アンケートで目立った意見
① 工場見学・学習	普段入れない製造現場を間近で見る貴重な機会。 設備、工程、スピード、印刷の幅広さを実感。
② 女性の活躍	女性オペレーターや若手社員の活躍に驚き、自分の仕事への刺激や勇気につながった。
③ 交流・つながり	普段接点の少ない他社・他職種・他世代の参加者と話せたことへの満足。
④ 改善・デジタル化	自動化、見える化、デジタルとアナログの使い分け、工程改善などの実務的な学び。
⑤ 体験型企画	5S や改善、シール・品質に関する体験が楽しく、印刷の可能性や新規事業への関心が広がった。

自由記述から見える全体像

特に、仕事に持ち帰れる知識や、社外の仲間から得た刺激、これまで知らなかった印刷現場との出会いを価値として挙げる参加者が多く見られました。工場・イノベーションセンターという見学の場と、参加者自身が話し、手を動かす時間の組み合わせが、イベントの満足につながったと考えられます。





07 / VOICES & REQUESTS

参加者の声 / 次回への期待

アンケートに寄せられた声から、代表的な内容を抜粋したものです。

「社内に女性が少ないため、同じ業界でたくさん活躍されている女性の方と交流できて、とても良い機会だと思いました。」

「普段見ることができない最新の印刷現場を見学することができてよかったです。」

「女性のオペレーターさんが活躍していたこと。」

「業務の見える化、システム化がすばらしかったです。」

「普段つながることのない印刷業界の方とつながることができ、とても良い機会になり参加してよかったです。」

「工場見学をさせて頂いて大変勉強になりました。様々な会社の方と交流をさせて頂き大変よかったです。」

継続開催に向けた主なリクエスト

- 交流・ディスカッションの時間をもう少し長くしてほしい。
- 工場見学、現場質問、より深い解説の時間を増やしてほしい。
- 東京や他地域でも開催してほしい。次回の勉強会・体験型企画にも参加したい。
- 印刷機・生産設備、技術や製品に直接触れる機会を増やしてほしい。

08 / CREATIVE OUTCOME

参加型デザイン：みんなのスマイル

アンケートの中では、「印刷女子」の文字に参加者一人ひとりが自由にスマイルマークを描き加える企画も実施しました。文字の間に顔を入れたり、小さな笑顔を並べたり、ハートやリボンを添えたりと、多様な表情が生まれました。

それらのアイデアを一つのビジュアルに統合してみました。



参加者の手描きスマイルから発想を得た統合デザイン

デザインに込めた意味

それぞれ違う顔が、ひとつの「印刷女子」という言葉の中で共存する。

参加者の個性が集まり、ひとつのコミュニティになる。

09 / NEXT STEPS

今後につなげるための提言

交流を「一度きり」にしない仕掛け

参加者から繰り返し寄せられた交流への評価と時間延長の要望を踏まえ、次回は自己紹介・少人数ディスカッション・自由交流を、目的別に配分することが考えられます。初参加者も話しやすい組み合わせや、終了後の関係継続も重視したいところです。

現場見学と体験の充実

参加者の関心が高かった「現場の工夫」「女性の仕事」「工程の見える化」について、次回は質問時間やケース共有を増やすことで、学びをさらに実務に結びつけられます。複数のワークショップを体験したいという需要への対応も検討課題です。

学びと声の可視化・発信

工場見学の学びや参加者の短いコメント、スマイルマーク等の創作物を、イベント記事や展示・SNS で紹介することは、印刷業界で働く女性の存在と視点を広める一つの方法です。公開時は、写真・コメントの掲載許諾を確認することが前提です。

10 / PHOTO DIGEST & THANKS

感謝を込めて

大阪工場・イノベーションセンターの見学と体験プログラムの準備・ご案内に
多大なご協力をいただいた大阪シーリング印刷株式会社の皆さま、
そして各地から参加いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

人のつながりが、新しい発見や仕事への意欲を生み出した今回の出会いを、
今後も大切に育んでまいります。



活動レポート ＆ メルマガ登録はこちら：

https://印刷女子.style/

https://gwpj.org

印刷女子
刷って、語って、つながって。